



お花紙アート（約 100cm×約 120cm）

お花紙アートとは、「お花紙」という薄い紙を丸め芯にして、更にお花紙で包み球状のパーツをつくり、その一つひとつを貼り合わせて絵を完成させる作品です。

今回は、お正月に向けて、富士山や花をモチーフとしたお正月の壁飾りを作成しました。

11月から作成を開始し、丸める作業や包む作業など作業を分担しながら多くの利用者様に参加していただき、約2ヶ月間で完成しました。貼り合わせていく段階では平らにした状態で作業を進めていたため全体像がつかみづらかったのですが、完成作品を飾ってみて迫力のある華やかな作品に仕上がっており、利用者様もスタッフも驚きと達成感で良い笑顔がみられていました。

作品は総合リハビリセンターの玄関に展示してあります。館林記念病院にお越しの際は、ぜひ病院の隣の総合リハビリセンターの玄関もご覧ください！

